

アフリカ豚コレラの発生が東アジア各国で拡大しています。

本年9月には韓国でも発生・拡大が確認され、侵入リスクが高い状況が続いています。

アフリカ豚コレラ

2018年8月以降
中国、韓国等で発生

病状は多岐に渡り、甚急性では突然死亡、
急性では発熱が見られます。



突然の死亡

写真出典：国立研究開発法人農業食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門



鮮血便

写真出典：The Pirbright Institute



易出血性
(出血しやすく、止まりにくい)

写真出典：国立研究開発法人農業食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門



紫斑(チアノーゼ)

写真出典：USDA APHIS Plum Island Animal Disease Center

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。
甚急性では突然死亡、急性では発熱(40~42℃)、皮下出血、脾臓の腫大、
鮮血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。

これらの症状すべてが一度に見られるわけではありません
普段と違うと感じたら東部家畜保健衛生所に連絡ください。

連絡先：山梨県東部家畜保健衛生所

電話：055-262-3166 FAX：055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡先：090-5535-8005

土日・休日の連絡先：090-5544-7868

詳細情報はこちら <http://www.maf.f.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>

飼養衛生管理を毎日点検



MAFF
農林水産省

□ 部外者の立入制限



□ 農場出入り時の消毒確認(車両、人、物)



□ 衣服、長靴交換

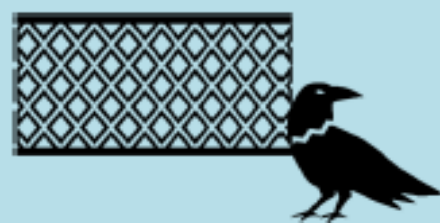


□ ネズミ駆除、消石灰散布



□ 野生動物侵入防止対策(防護柵、防鳥ネット)

□ 整理、清掃、豚舎の戸締まり



豚舎周囲と衛生管理区域境界部に**2m幅**で消石灰を散布しましょう!!